

TAD

TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

SPEAKER SYSTEM

Micro Evolution One

TAD-ME1TX



TAD-ME1TX-K

TAD-ME1TX-SW

TAD-ME1TX-G Special Set
全世界50セット限定

TAD Micro Evolution One TX 仕様

■正式型番／TAD-ME1TX-K、TAD-ME1TX-SW ■型式／3ウェイバスレフブックシェルフ型 ■ドライブユニット／●ウーファー:16 cmコーン型×1 ●ミッド/トウィーター:同軸9 cmコーン型/2.5 cmドーム型 ■パフォーマンスデータ／●再生周波数帯域:36 Hz～60 kHz ●クロスオーバー周波数:420 Hz、2.5 kHz ●最大入力:150 W ●出力音圧レベル:85 dB (2.83 V、1 m) ●定格インピーダンス:4 Ω ●ユニット極性:低域(+)、中域(+)、高域(+)

■その他／●質量:21 kg (1台) ●外形寸法:254 mm (W)×411 mm (H)×402 mm (D) ■付属品／ウーファークリル、ショートケーブル×2、クリーニングクロス、滑り止めパッド×4、オーナーズマニュアル、保証書

Option TAD-ME1TX専用スピーカースタンド

■正式型番／TAD-ST3TX-K (2台1梱包)、TAD-ST3TX-SW (2台1梱包) ■仕様／●質量:16 kg (1台) ●組立後外形寸法:376 mm (W)×642 mm (H)×437 mm (D) (スパイク未装着時) (1台) ■付属品／アクセサリキット (2台分):コーン型スパイク×6、スパイク受け×6、転倒防止スパイク×4、組立用ネジ×16、本体固定用ネジ×4、オーナーズマニュアル

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。●火災、感電、故障などの原因となることがあります。●地震などの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置に関しては取扱説明書に従って必ず行ってください。

*本機は重量がありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●外形寸法はソマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

お客様サポート

<http://tad-labs.com/jp/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート パイオニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにてカタログの請求受付を行っております。本カタログに記載の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 <http://tad-labs.com>
©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

このカタログの記載内容は2025年 1 月現在のものです。
ZDF016

TAD

Evolution Series

SPEAKER SYSTEM

Micro Evolution One



革新は、期待を超えて響き出す。

ありのままの音を鮮やかに再現

自然な音の再現のためにTADが生み出した独創の「CST*ドライバー」を採用。実績のある14cm CSTドライバーをより小型化し、点音源思想を追求しました。また、ミッドレンジとツイーターを同軸配置し指向特性を一致させ、音の乱れを排除。さらにツイーター振動板は軽量・高剛性のベリリウムをR1TXなどで培った独自開発の蒸着技術を用いて精巧に設計、加工。420Hzから60kHzの広帯域にわたり、安定性に優れた音像定位と自然な音場空間をもたらします。



※CST=Coherent Source Transducerの略語。

伸びのある中低域再生を獲得

ウーファー用振動板としての理想的な振動特性を得るために強度と内部損失を高めたMACC*¹振動板と、卓越した駆動リニアリティを実現する磁気回路にLDMC*²を採用した16cm ウーファー。アラミド織布と異素材の不織布を個別に成形し後工程で貼合せたMACC振動板により、豊かでリニアリティに優れた低音を再生するとともに、カラーレーションのない素直な中低域の再生を実現します。

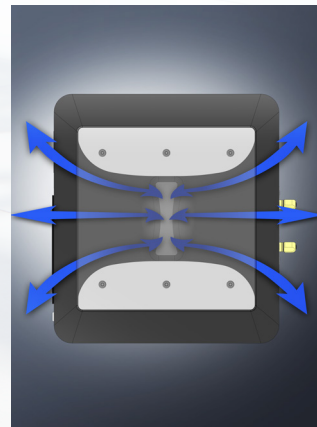


※1:MACC=Multi-Layered Aramid Composite Coneの略語。

※2:LDMC=Linear Drive Magnetic Circuitの略語。

自然で豊かな低域を実現

革新的なアプローチにより理想とする音をめざした「Bidirectional ADS*ポート」を搭載。エンクロージャーの両サイドパネルにスリット状のポートを配置し、開口部を前後へ。その導入部をホーン形状として滑らかに音を広げます。さらに、前後・左右の対称レイアウトにより、ポートからの不要音やエンクロージャー内の内部定在波の影響を排除。コンパクトなボディから想像もつかない、豊かで力強い音場で室内を包み込みます。



※Bidirectional ADS= Bidirectional Aero-Dynamic Slotの略語。